

令和6年度 第8回益富地域会議 会議録

日 時：令和6年11月27日（水曜日）19時00分～20時30分

場 所：益富交流館 1階 工芸室

出席者：＜地域会議委員＞梅木 貴仁、加藤 弘一、岸和田 紀美代、黒田 隆、
今野 貞直、櫻井 裕子、柴田 栄作、鈴木 勲、
鶴田 政勝、寺崎 謙二、橋本 卓美、森本 泰崇、
山内 日出美

【欠席】木戸 彰彦、田中 強、古川 和彦、間瀬 亮次

＜高橋支所＞ 前田支所長、出口副支所長、吉野担当長

＜内容＞

1 会長あいさつ

2 市への提言について（協議）

- ・協議の前に事務局から、欠席した木戸委員から事前にいただいた意見を全員に共有した。
- ・前回の会議で「高齢化」に対して取り組むべき課題について協議して絞り込んだ「移動手段の確保」と「孤立化」についてどのような取組ができるか4つのグループに分かれてアイデア出しを行った。

【各グループで出されたアイデア】

グループ	テーマ	主なアイデア
1	移動手段の確保	視点①（車の利用） 地域バスの確保、タクシー乗り合い制度、ライドシェア、共助交通（水源地区の取組を参考にする。）、地域でのタクシーチケット一括購入及び配布、定期バスの地域内無料化 視点②（一人での移動） 電動自転車やセグウェイ等の貸出、地域づくり振興基金積立金の活用（自動運転バスの実証実験等に活用する。）
2		<ul style="list-style-type: none"> ・月1回自治区集会所でのお茶会の開催 →交流で仲間を増やして車の乗り合いにつなげる。 ・カーシェアリング（水源地区の取組を参考にする。） ・シニアカーの貸出
3	孤立化	<ul style="list-style-type: none"> ・近所で積極的な「あいさつ」をしてつながりにつなげる。 →つながることで孤立化している人の実態把握にもつなげられるので、益富地区全体で「あいさつの日」を決めて実践する。 ・自治区で孤立化している人の実態を把握する。
4		<ul style="list-style-type: none"> ・孤立化の現状把握（区長や民生委員による戸別訪問、来年の国勢調査結果の活用等） ・孤立化している人や世帯が自己申告すると何かしらの特典をお渡しする。 ・「子ども食堂」の高齢者バージョンの開催 ・デイサービスのミニバージョンの開催 ・無料の高齢者向けセミナー（年金、遺産・相続等）を開催してみんなが集う場に出てこられるようにする。

		・「ジジババ塾」の開設（高齢者が、子どもたちに遊びや勉強を教える場の提供等）
--	--	--

3 事務連絡

以下の4点について事務局から報告及び連絡を行った。

- (1) 各自治区（志賀町、大見、五ヶ丘第7）での防災出前講座実施報告
- (2) 五ヶ丘まちづくりミーティング（12/14（土）開催）開催について
- (3) 第2回高橋・美里・益富地区ラリーフォトコンテストの開催について
- (4) 次回の開催について

令和6年度 第8回益富地域会議

- ・日 時：令和6年12月18日（水曜日）19時～
- ・場 所：益富交流館 多目的ホール

以上